

モニタリングレポート(平成29年度)

施設名	鈴鹿市河川防災センター				
施設所在地	鈴鹿市庄野町981番地の1				
指定管理者名	中部安全サービス保障株式会社				
評価担当課	防災危機管理課	問合せ先	059-382-9968		
施設の運営状況	(確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書				
開館日数	359日	総利用者数	7,629人	1日当たりの利用者数	21人
開館時間	午前8時30分から午後5時まで				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
利用料金	0	0	0		
事業収入	75,000	120,860	45,860		
指定管理料	13,200,000	13,200,000	0		
収入計(A)	13,275,000	13,320,860	45,860		
人件費	6,800,000	7,265,030	465,030		
旅費交通費	280,000	266,179	▲ 13,821		
通信運搬費	40,000	99,834	59,834		
受信料	90,000	89,792	▲ 208		
消耗品費	300,000	209,725	▲ 90,275		
修繕費	300,000	333,716	33,716		
印刷製本費	20,000	124,848	104,848		
燃料費	0	0	0		
光熱水費	2,100,000	2,079,836	▲ 20,164		
保険料	328,570	136,910	▲ 191,660		
委託費	1,850,000	1,990,347	140,347		
本部管理費	400,000	120,192	▲ 279,808		
租税公課	717,700	593,000	▲ 124,700		
支出計(B)	13,226,270	13,309,409	83,139		
収支(A)-(B)	48,730	11,451	▲ 37,279		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	すべて適切に履行されている。
	現地調査	○	すべて適切に履行されている。
	定例報告会	○	すべて適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	良	一定期間の実施結果で、全員の回答者が満足している。
	現地調査	優良	衛生面、景観面等いずれも高水準で維持されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	損益計算書	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
年度業務報告書の内容評価			○ 適 ・ 不適
業務の履行、サービスの質、業務遂行能力、いずれの点においても優秀な内容である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			○ 適 ・ 不適
年4回開催し、報告に関する質疑応答、課題共有などを行った。定期報告会において、自主的な改善提案があるなど意欲的な内容であった。			
緊急時の対応評価			○ 適 ・ 不適
平成29年度は大きな災害はなかったが、対応準備は整っている。			
指定管理者の総括評価			○ 適 ・ 不適
業務の履行、サービスの質、業務遂行能力に問題はなく、また、危機発生時の準備もできており市の防災拠点としての役割を理解し運営されている。			
施設の課題と対策			
利用者については、当センターの施設管理が優れていることもあり増加傾向である。引き続き、貸館業務だけでなく、防災ギャラリーの利用を防災訓練等を通じて啓発を行っていく。			
施設の方向性			
河川防災センターは防災拠点として重要な施設であるため、今後も質の高い管理を維持していけるように指導を続けていく。			